

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 岡山高島屋	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 700-8520 岡山市北区本町 6 - 4 0
----	---------------------------	----	--

本票作成 部署名： 営業推進部 総務グループ

主たる業種 分類コード 56 業種名： 各種商品小売業

事業の概要
百貨店業 従業員： 2 8 6 人

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山高島屋 本館	岡山市北区本町 6 - 4 0
	②	岡山高島屋 東館	岡山市北区本町 5 - 2 0
	③	タイムズ岡山タカシマヤ	岡山市北区錦町 1 - 5
	④	岡山高島屋 北館	岡山市北区本町 1 - 1 3

特定事業者の該当要件
 ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 ③CO₂換算3,000t以上
 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 29)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	6,905 t CO ₂	6,336 t CO ₂	6,560 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29)年度排出量
	①	岡山高島屋 本館	5,298 t CO ₂
	②	岡山高島屋 東館	639 t CO ₂
	③	タイムズ岡山タカシマヤ	280 t CO ₂
	④	岡山高島屋 北館	119 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(29) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	7.6 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 面積・営業時間	原単位当たり排出量		
		基準年度	(29) 年度	目標年度
		38.179	35.263	36.270
	t CO ₂ /(百万m ² ・h)	t CO ₂ /(百万m ² ・h)	t CO ₂ /(百万m ² ・h)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等
	百貨店業	0.792 以下	0.738	107.3%

【削減状況の自己評価】

- ・省エネ法の管理基準に基づき、エネルギー使用状況を確認しながら省エネ対策に取り組んだ。
- ・今後ともLED照明導入など計画した措置を確実に実施するとともに、追加の削減対策を検討する。
- ・夏場(7・8月)の最大使用電力削減のため、空調の間欠運転、ターボ冷凍機1台での運転に取り組んだ。

【推進体制】

・ ISO14001に基づき、店長を環境保全責任者として環境委員会を構成し、店の環境保全、維持活動を明確化し、環境マネジメントシステムを確立・文書化し、実施し、維持します。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山高島屋 本館	(29年度実施分) ・ 1階、B1階天井照明をLED照明に更新 ・ 売場改装時にLED照明に更新 (今後実施予定分) ・ 各階天井照明をLED照明に更新 ・ 売場改装時にLED照明の導入

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・ 冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・ 外商部において、環境保全委員によるアクトリンクストップなどエコドライブの啓発を実施している。
- ・ 夏場の冷房温度緩和への取組として5月～9月の期間で設定温度を1℃～2℃緩和した。
- ・ 毎年岡山県の実施するライトダウンキャンペーンに参加している。
- ・ 平成18年度アスキーパーメンバーシップ会員に登録し環境活動を推進している。
- ・ 平成13年度ISO14001の認証取得し環境マネジメントに基づいた活動を維持継続している。